

学校設定科目「課題研究入門」 年間指導計画・評価計画

科目名	課題研究入門	履修学年(単位数)	第1学年(1単位)・選択	
教科書	独自の教材テキスト			
副教材	特に指定しない			
目標	「問いをたてる」をテーマに、幅広い学問分野に触れ、そこから学んだことを議論することにより、課題研究へ向かう意欲や態度を育てる。研究者が身近な生活や社会の現象からどのように問いを立てるかを学び、身近な現象を科学的に捉える視点を育て、身近な現象を学問に結び付けて新たな価値を創造する姿勢や技能を育む。			
年間授業計画				
時期	単元	学習内容	時数	目標・内容の具体
4月	ガイダンス	講義概要から詳しく知りたいことや疑問に思ったことを記述する。	3	「課題研究入門」の学びの方法および内容を理解する。
5～9月	幅広い学問分野に触れよう	①「人間がしている認識の不思議なところはどこか」 (文教育学部人文科学科 佐藤有理)	15	<ul style="list-style-type: none"> ・「問いを立てる」をテーマに幅広い学問分野に触れ、自分の興味関心を広げるとともに、議論することで新たな気づきを得る。 ・研究者の歩みや研究内容を聞き、キャリア形成のヒントを得る。 ・研究者がどのように問いを立てるかを学び、身近な現象を科学的に捉える視点を育て、身近な現象を学問に結び付けて新たな価値を創造する姿勢や技能を育む。
		②「非線形」と「線形」の差は何だろうか(理学部化学科 森義仁)		
		③「音楽を見る～文化と情報工学を融合した学問の一事例」 (共創工学部文化情報工学科 伊藤 貴之)		
		④「改めて、言葉について考えてみる」 (文教育学部人間社会科学科 棚橋訓)		
		⑤「ひもの結び方は何種類？」 (理学部数学科 下川航也)		
10月	中間振り返り	前半の講義を振り返り、学んだことをまとめる。	3	前半の講義についての学びのまとめと振り返りを行う。
10～2月	問いを立てる	⑥「異分野融合で道なき道を行く」 (共創工学部人間環境工学科 秋元文)	15	<ul style="list-style-type: none"> ・「問いを立てる」をテーマに幅広い学問分野に触れ、自分の興味関心を広げるとともに、議論することで新たな気づきを得る。 ・研究者の歩みや研究内容を聞き、キャリア形成のヒントを得る。 ・研究者がどのように問いを立てるかを学び、身近な現象を科学的に捉える視点を育て、身近な現象を学問に結び付けて新たな価値を創造する姿勢や技能を育む。
		⑦「なぜ男性の家事時間は短いのか」 (生活科学部人間生活学科 斎藤悦子)		
		⑧「漢詩のきた道」 (言語文化学科 富嘉吟)		
		⑨「やったあ！わかった！」を「やったあ！わからない！」へ (情報科学科 神山翼)		
		⑩「第二言語習得を始めるのに最適な年齢は？」 (言語文化学科 西川朋美)		
3月	学年末振り返り	後半の講義を振り返り、1年を通して学んだことをまとめる。	3	後半の講義についての学びのまとめと1年を通じた振り返りを行う。
評価規準	共創性①②	<ul style="list-style-type: none"> ・他者の意見を理解したうえで自分の意見を述べたり、質疑応答を行うことができる。 ・幅広い学問分野に触れながら、自分の興味関心を広げたり、未知の問題や複雑な現象を考えることができる。 ・自分の力で世界を変えるような新しい技術や考え、価値を生み出すことへの意欲がある。 		
	科学的探究力①②③	<ul style="list-style-type: none"> ・自然や科学への興味関心を持ち、身近な現象を科学的視点で捉えることができる。 ・授業を通して、より深く調べたいと考える部分や納得できない部分に気づくことができる。 ・疑問に対して複数の問いを立てることができる。 		
評価方法	生徒の振り返り、授業中の様子などにより総合的に評価する。			
備考	年間授業時数：39時間			